

愛知県田原市の養豚場で CSF（豚コレラ）発生！（国内51例目）

【飼養状況】 1,754 頭

【発生の経緯】

- 12月16日 大腸菌症による下痢治療をしていた農場にて、
家畜防疫員が飼養豚（ワクチン未接種子豚）の異状を確認
死亡豚1頭、周囲子豚の血液でCSF陽性
- 12月17日 陽性反応がワクチン由来か野外ウイルス由来かどうかを
確認するため、国に材料を搬入
遺伝子解析の結果、CSFの患畜確定
- 12月18日 殺処分開始

ワクチン未接種豚には、CSF感染のリスクがあります！
農場内へCSFウイルスを持ち込まないことが重要です。
引き続き、飼養衛生管理基準遵守等の再徹底をお願いします！

①衛生管理区域への病原体の持込み防止と消毒、車両消毒の徹底！

畜舎ごとの衣服及び長靴を使用し、少しでも侵入のリスクを減らす
ワイヤーメッシュ・防鳥ネットの設置等、野生動物の侵入防止対策を再徹底する
飲水の適切な消毒の実施 次亜塩素酸等により飲水消毒を実施！

②早期発見と早期届出

毎日の健康観察を実施 異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡を

③飼養管理の記録と保管

常時から、飼養豚の飼料給与、分娩、出荷、異常の有無、死亡等について記録する。
異常を示す個体については具体的な症状、体温を記録する。

東濃家畜保健衛生所 TEL 0573-26-1111 ,FAX 0573-25-7669

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び休日に連絡が必要な場合は、
警備室0573-26-1114に電話し、「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝えると、
警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。